

# PASSION通信

2021年6月1日～2021年11月30日



PASSI  N in Seed

“花は心の栄養、野菜は体の栄養”



株式会社 **サカタのタネ**  
SAKATA SEED CORPORATION

証券コード 1377



ごあいさつ

「花は心の栄養、野菜は体の栄養」。

私たちは、世界に笑顔と健康をお届けしていきます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、罹患された方々とそのご家族の皆さまに対し心よりお見舞い申し上げ、一日も早い回復をお祈りいたします。

また、各国・地域で感染症の収束に向け、尽力されている行政および医療等のご関係の皆さまに深く敬意を表し、感謝申し上げます。

変異株の出現等もあり、新型コロナウイルス感染症感染の拡大は依然として予断を許しません。世界的にワクチン接種が促進され、国内外の経済活動回復にも期待がかかります。また、この感染症拡大は、新しい時代に即した、持続可能な企業のあり方を改めて問い直す機会となっております。

新しい生活様式が提唱され、人々の暮らしや企業の経営・事業環境が変化中、当社グループにおいても、オンライン展示会の開催、Web会議システムの活用、在宅勤務の推進等、感染症対策を行いながら、国内外のお客様へ種子を安定的に供給することに努めております。

今後も、当社グループの事業活動においては、アフターコロナを見据え、「変化に敏感」に対応することが求められております。

種苗に携わる当社グループは、国や地域、そして時代を超えて、「笑顔と健康をお届けする」ため、臨機応変に対応し、より高い収益力と健全な財務体質を兼ね備えた業界のリーディングカンパニーを目指してまいります。また、SDGsや脱炭素社会の実現に向け、持続可能な経営を推進するとともに、事業活動を通じて社会的な課題を解決し、新たな価値を創造してまいります。

これからも株主の皆さまのご期待にお応えできるよう、全力で取り組む所存でございますので、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

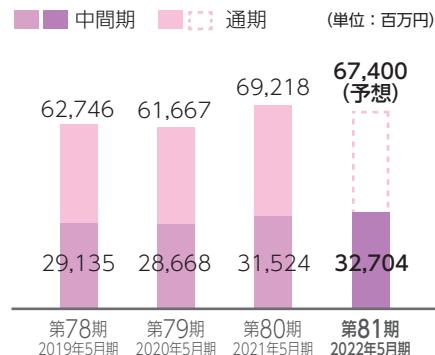


代表取締役社長 坂田 宏

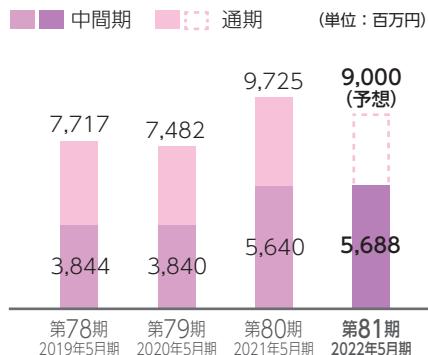
2022年2月

# 連結財務ハイライト

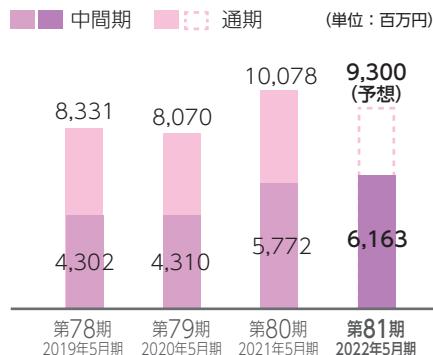
## 売上高



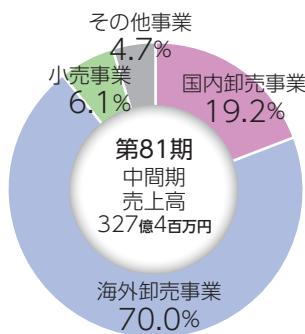
## 営業利益



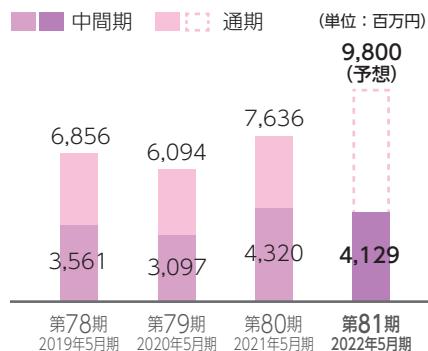
## 経常利益



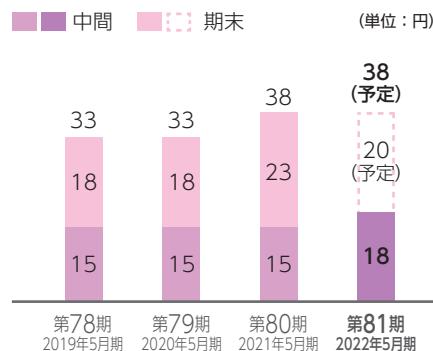
## 事業部別売上高構成比



## 親会社株主に帰属する当期純利益



## 一株当たり配当金



スローガン

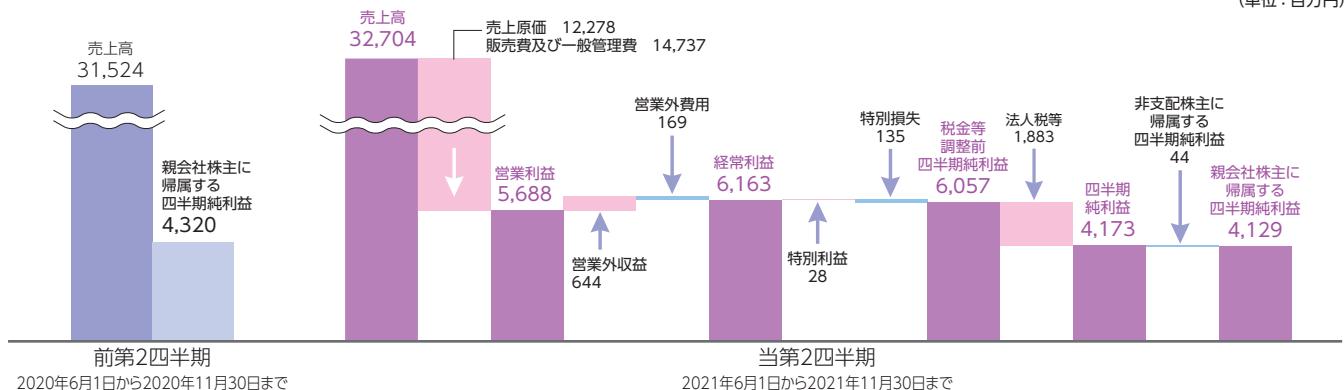
**PASSION in Seed**  
一粒のタネに託された情熱

すぐれた花・野菜品種の開発を通し、  
世界の人々の生活文化向上に貢献する

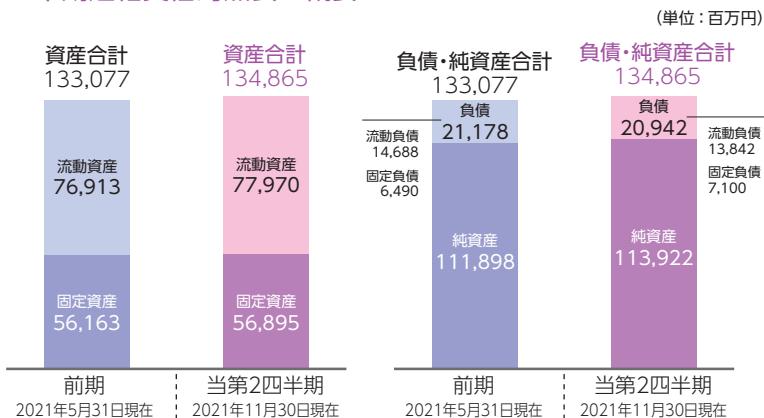
1913年の創業から現在に至るまで、時代背景は変わっても常に変わることがないのは、私たちの「タネにかける情熱」です。この情熱こそが、100年以上脈々と続いてきたサカタのタネのDNA。それが当社のグループスローガンである「PASSION in Seed」です。

# 連結財務諸表

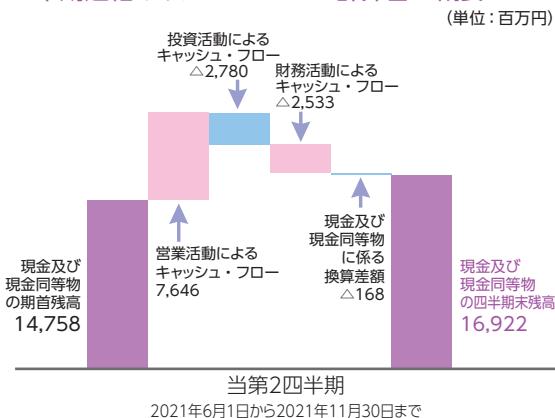
## 四半期連結損益計算書の概要



## 四半期連結貸借対照表の概要



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要



### POINT

### 連結損益計算書

売上高は前年同期比3.7%増の327億4百万円、営業利益は前年同期比0.9%増の56億88百万円、経常利益は前年同期比6.8%増の61億63百万円、そして親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比4.4%減の41億29百万円となりました。

### 連結貸借対照表

総資産は前年度末比17億88百万円増の1,348億65百万円、負債は前年度末比2億35百万円減の209億42百万円となりました。純資産は前年度末比20億24百万円増の1,139億22百万円となりました。

(注) 第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しております。この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高が1,432百万円減少しました。また、利益剰余金の当期首残高は304百万円減少しております。

# 会社概要／株式の状況

## 会社の概要 (2021年11月30日現在)

商 号	株式会社 <b>サカタのタネ</b>
英 文 社 名	<b>SAKATA SEED CORPORATION</b>
創 業 年 月	大正 2 年(1913年) 7月
設 立 年 月	昭和17年(1942年)12月
資 本 金	135億円
本 社	横浜市都筑区仲町台二丁目7番1号
従 業 員 数	692名(連結2,646名)

## 株式の状況 (2021年11月30日現在)

発行可能株式総数	104,000,000株
発行済株式の総数	47,410,750株
株 主 数	22,152名

## 大 株 主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社ティーム興産	7,607.9	17.13
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,057.2	11.38
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,389.6	5.38
株式会社みずほ銀行	2,000.0	4.50
株式会社三井住友銀行	1,740.7	3.92
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	1,047.5	2.35
株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	926.3	2.08
キッコーマン株式会社	678.0	1.52
丸一鋼管株式会社	600.2	1.35
東京青果株式会社	563.9	1.26

- (注) 1. 持株数は百株未満を切り捨てて記載しております。  
 2. 持株比率は、自己株式(3,005,227株)を控除して計算しており、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。  
 3. 自己株式には、「株式給付信託(BBT)」に基づき株式会社日本カストディ銀行(信託口)が所有する当社株式(57,500株)を含んでおりません。  
 4. 当社は自己株式3,005,227株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

## 役員 (2021年11月30日現在)

代表取締役社長	坂 田 宏
取締役常務執行役員	内 山 理 勝
取締役常務執行役員	加々美 勉
取締役常務執行役員	本 田 秀 逸
取締役常務執行役員	黒 岩 和 郎
取締役常務執行役員	古 木 利 彦
取締役(社外)	菅 原 邦 彦
取締役(社外)	尾 崎 行 正
取締役(社外)	渡 辺 雅 子
常勤監査役	對 馬 淳 平
監査役(社外)	沼 田 安 功
監査役(社外)	坊 昭 範
上席執行役員	中 井 智 二
上席執行役員	米 本 丈 夫
上席執行役員	齋 藤 弘 佳
上席執行役員	高 宮 全
上席執行役員	榎 本 真 也
上席執行役員	小 津 聡 子
執行役員	黒 木 達 司
執行役員	三 浦 高 明
執行役員	川 村 学
執行役員	星 武 徳
執行役員	平 田 理

# グローバルで成長するペッパー

パプリカやトウガラシ

## 地域の多様性に合わせて優良品種を開発

グローバルな野菜種子市場の中でも1、2を争う品目として、ペッパーが挙げられます。種苗の世界では、ピーマンやパプリカ、またトウガラシの仲間を総称してペッパーと呼びます。このペッパーは、当社が今、力をいれて研究開発や営業展開を行っている品目で、近年、売上を伸ばしております。

韓国で  
利用されている  
キムチ用の  
トウガラシ



### ペッパーとは？

ペッパーは南米原産で16世紀の大航海時代に世界中に広がりました。その食味のよさと高い栄養価、そして香辛料としての利用などで地域の食文化に溶け込み、世界中で栽培されたため、地域ごとに使用されるタイプの分化が進みました。大きく分けて、辛味がないスイートペッパー（ピーマン、パプリカなど）、辛味があるホットペッパー（トウガラシの仲間）に分けられますが、その色や形、辛さの度合いや利用方法などタイプは多種多様です。当社はその多様性に合わせて新しい品種の開発と拡販を行い、各地でシェアを獲得し始めています。

### キムチで人気 サカタのトウガラシ

例えばお隣の韓国。国民食ともいわれるキムチで大量にトウガラシを利用します。少し大きめの独特のトウガラシですが、このタイプでは「辛味」と「病気への強さ」が重要となります。当社はグローバルな研究



欧州市場で  
評価が高い  
当社のスイート  
ペッパー



ネットワークを活用し、この2つの特性を兼ねそなえた新品種を開発し、好評をいただいています。

### 欧州の大産地に新農場を設立

また、ヨーロッパでは、日本のパプリカのような大型で肉厚のスイートペッパーが好まれます。当社は2019年に、この野菜の主要産地であるスペインのアルメリア地区に新農場を建設。この土地に合う品種開発を積極的に行い、収量性に優れた新品種を作出しました。この品種は人気を博し、青果としてヨーロッパの主要な地域で広がりがつつあります。

欧米などのスイートペッパーは種子価格の高い優良市場、またトウガラシなどのホットペッパーは人口増加が続くアジアなどで大量に利用される食文化があります。

グローバルで成長するこの市場で存在感を増すべく、サカタのタネは今日も挑戦を続けています。

#### 1995 本社移転

さらなる国際化を進めていく上で重要な新本社ビルが、1995年1月に竣工。老朽化した旧本社(横浜市神奈川区)から移転した。



サカタのタネ本社

#### 1998 加速する海外展開

海外では、1990年代後半に種子生産や販売活動を担う現地法人が相次いで設立された。1994年、ブラジル第2位の種苗会社「アグロフローラ植林・農牧会社」の買収を皮切りに、世界各地に拠点を増やした。1997年4月時点で7つの海外子会社を擁するに至った。また、現地法人の連絡窓口として「国際事業本部」を新設した。1997年には韓国事務所(現サカタ・ 코리아、SKC)、1998年「坂田種苗(蘇州)有限公司(SCN)」などが開設された。

1990  
サカタ・シード・ヨーロッパ  
(現 サカタ・ホランド、SHB)

1996  
サカタ・シード・フランス  
(現 サカタ・ベジタブルズ・ヨーロッパ、SVE)

1996  
サミュエル・イェーツ社  
(現 サカタ・ユークス、SUL)

1977  
サカタ・シード・アメリカ(SAI)



1997  
サカタ・ 코리아 鹽州育種研究所  
(現 サカタ・ 코리아、SKC)



1998  
坂田種苗(蘇州)有限公司(SCN)



1994  
アグロフローラ植林・農牧会社  
(現 サカタ・シード・スタメリカ、SDA)

1991  
サカタ・シード・チリ(SCH)

#### 1999 金子善一郎社長の急逝

1999年12月、積極的な海外進出を推し進め、1979年に代表取締役社長に就任後20年の長きにわたり当社社業の発展に多大な貢献をした金子善一郎が急逝した。

#### 2001 中期経営計画がスタート(1999～2001)

1999年、金子善一郎社長の逝去を受けて社長に就任した高橋英夫は、重要な部署やプロジェクトを新設。新世紀のサカタのタネグループの経営のあり方と中・長期的な経営戦略を定める作業に着手した。

高橋は2001年6月、今後9年間の経営方針と経営戦略を公表。当社が目指すべき方向性と中・長期的展望を明らかにした。



高橋英夫

当社では、株主の皆さまはもとより、  
お客様の満足度向上を目指し、  
「お客様相談室」を設けております。

お客様相談室

TEL 045-949-8145

(受付時間：平日 午前9時～午後5時)

## 株主の皆さまの声を聞かせてください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 1377

いいかぶ

検索

ご回答いただいた方  
の中から抽選で蒲謝  
(図書カード500円)を  
進呈させていただきます

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。



※本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(会社URL <https://www.link-cc.co.jp>)

※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。(201)

●アンケートのお問合せ「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

### ●株主メモ

事業年度	6月1日～翌年5月31日
配当金受領株主確定日	期末 5月31日 中間 11月30日
定時株主総会	毎年8月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 (証券コード 1377)
公告の方法	日本経済新聞

(ご注意) 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。なお、未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本店でお支払いいたします。

### ●株式に関するお手続きについて

	お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
特別口座に記録された株式	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>○単元未満株式の買取(買増)請求</li> <li>○住所・氏名等のご変更</li> <li>○特別口座の残高照会</li> <li>○配当金の受領方法の指定(*)</li> </ul>	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>○支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>○株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	<b>【手続き書類のご請求方法】</b> ○インターネットによるダウンロード <a href="https://www.tr.mufj.jp/daikou/">https://www.tr.mufj.jp/daikou/</a>
証券会社等の口座に記録された株式	<ul style="list-style-type: none"> <li>○郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>○支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>○株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
	○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

(\*) 特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

株式会社 **サカタのタネ**

〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1

TEL 045-945-8800(代)



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

